

14 子育ての考え方や感じていることについて

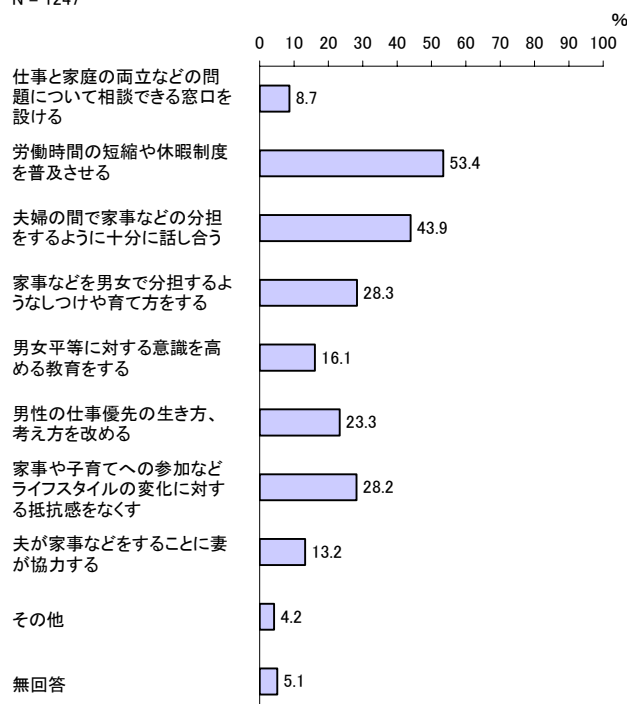
問 男性が女性とともに家事や子育て、教育に積極的に参加するために何が必要だと思いますか。
(複数回答) (乳幼児：問 34、小学生：問 33)

男性が女性とともに家事や子育て、教育に積極的に参加するために必要な事項については、乳幼児では、「労働時間の短縮や休暇制度を普及させる」の割合が 53.4%と最も高く、次いで「夫婦の間で家事などの分担をするように十分に話し合う」の割合が 43.9%、「家事などを男女で分担するようなしつけや育て方をする」の割合が 28.3%、「家事や子育てへの参加などライフスタイルの変化に対する抵抗感をなくす」の割合が 28.2%となっています。

小学生では、「労働時間の短縮や休暇制度を普及させる」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「夫婦の間で家事などの分担をするように十分に話し合う」の割合が 42.6%、「家事や子育てへの参加などライフスタイルの変化に対する抵抗感をなくす」の割合が 30.6%となっています。

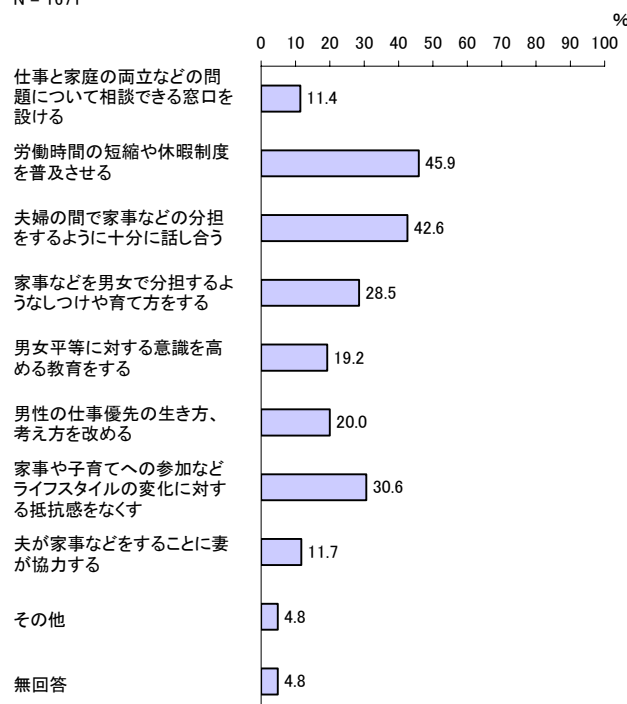
【乳幼児】

N = 1247



【小学生】

N = 1671



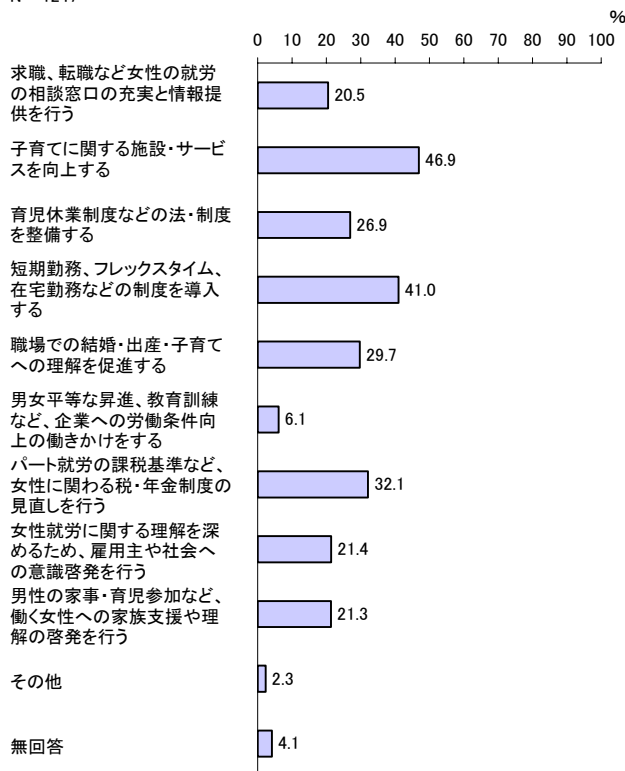
問 女性が、子育てをしながら働き続けるために何が必要だと思いますか。（複数回答）
（乳幼児：問 35、小学生：問 34）

女性が子育てをしながら働き続けるために必要な方策については、乳幼児では、「子育てに関する施設・サービスを向上する」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「短期勤務、フレックスタイム、在宅勤務などの制度を導入する」の割合が 41.0%、「パート就労の課税基準など、女性に関わる税・年金制度の見直しを行う」の割合が 32.1%となっています。

小学生では、「子育てに関する施設・サービスを向上する」の割合が 43.9%と最も高く、次いで「短期勤務、フレックスタイム、在宅勤務などの制度を導入する」の割合が 37.5%、「パート就労の課税基準など、女性に関わる税・年金制度の見直しを行う」の割合が 35.0%となっています。

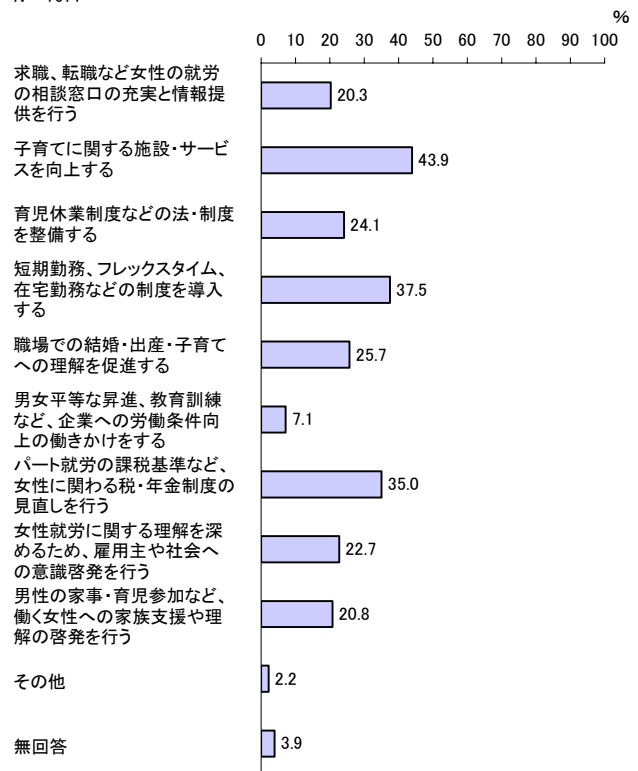
【乳幼児】

N = 1247



【小学生】

N = 1671



問 理想とする子どもの数と、実際にいる（予定している）子どもの数は何人ですか。
（乳幼児：問 36、小学生：問 35）

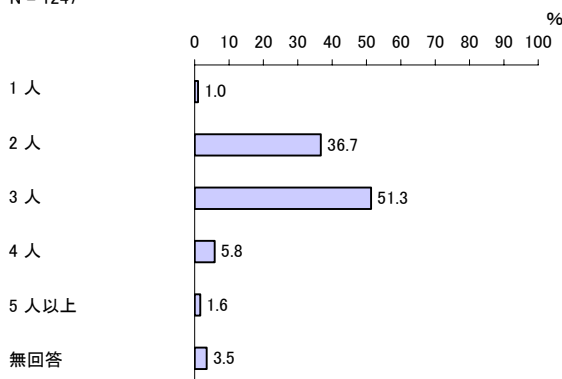
（１）理想とする子どもの人数

理想とする子どもの人数については、乳幼児では、「3 人」の割合が 51.3%と最も高く、次いで「2 人」の割合が 36.7%となっています。

小学生では、「3 人」の割合が 52.8%と最も高く、次いで「2 人」の割合が 35.0%となっています。

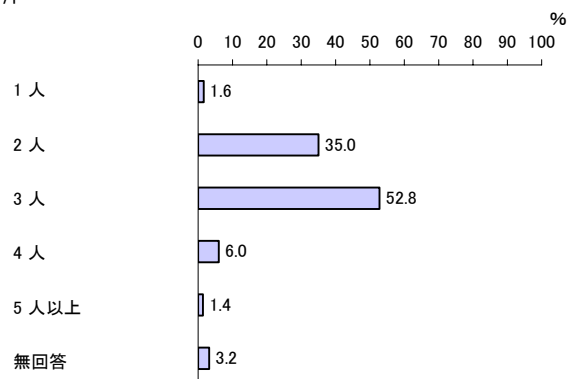
【乳幼児】

N = 1247



【小学生】

N = 1671



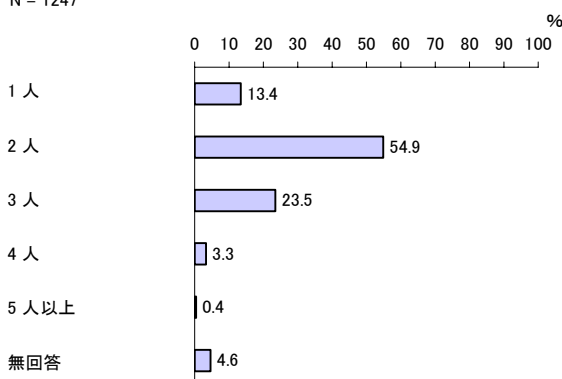
（２）実際（予定）の子どもの人数

実際（予定）の子どもの人数については、乳幼児では、「2 人」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「3 人」の割合が 23.5%、「1 人」の割合が 13.4%となっています。

小学生では、「2 人」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「3 人」の割合が 28.1%、「1 人」の割合が 10.7%となっています。

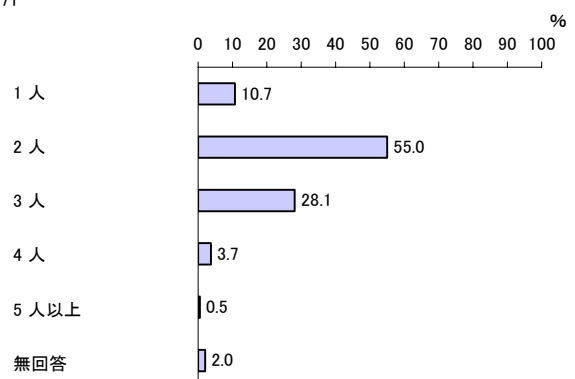
【乳幼児】

N = 1247



【小学生】

N = 1671



実際（予定）の子どもの数が理想とする子どもの数より少ない方におうかがいします。

問 実際（予定）の子どもの数が少ない理由は何ですか。（複数回答）

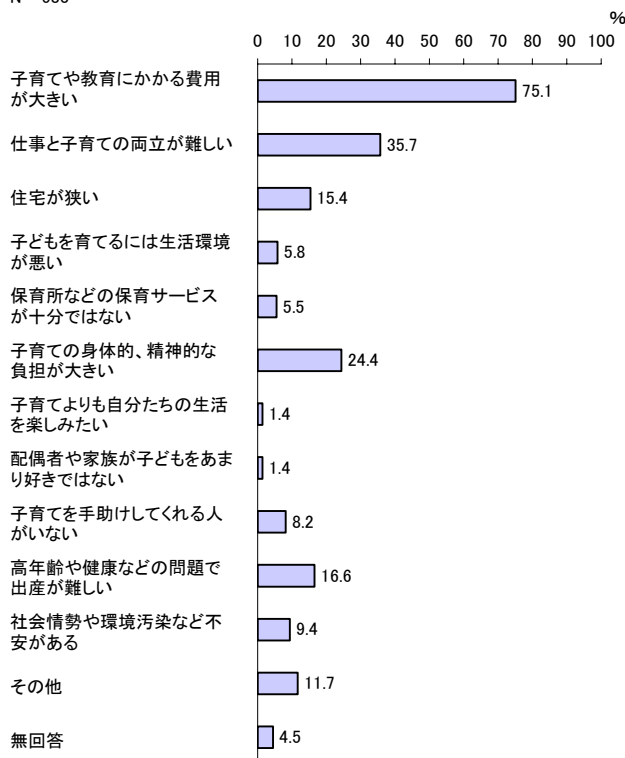
（乳幼児：問 36-1、小学生：問 35-1）

実際（予定）の子どもの数が理想とする子どもの数より少ない理由については、乳幼児では、「子育てや教育にかかる費用が大きい」の割合が 75.1%と最も高く、次いで「仕事と子育ての両立が難しい」の割合が 35.7%、「子育ての身体的、精神的な負担が大きい」の割合が 24.4%となっています。

小学生では、「子育てや教育にかかる費用が大きい」の割合が 70.4%と最も高く、次いで「仕事と子育ての両立が難しい」の割合が 35.3%、「子育ての身体的、精神的な負担が大きい」の割合が 24.9%となっています。

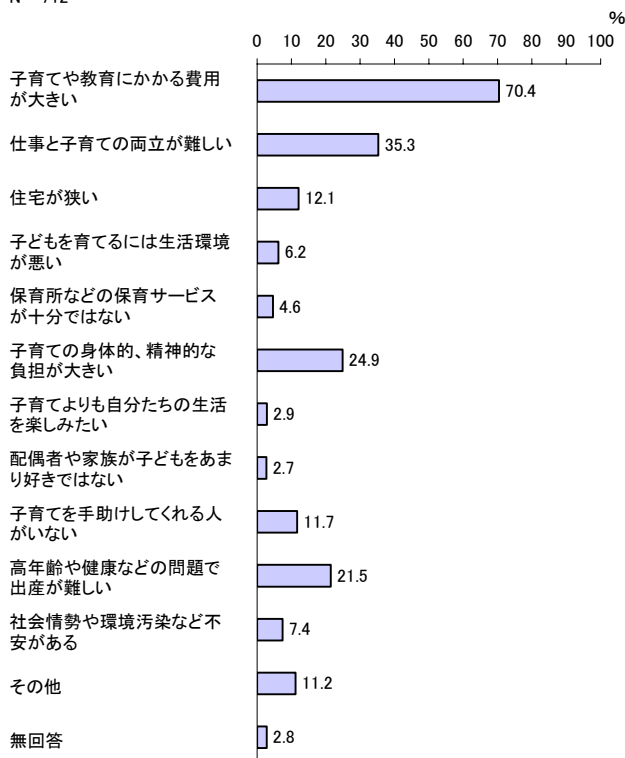
【乳幼児】

N = 583



【小学生】

N = 712



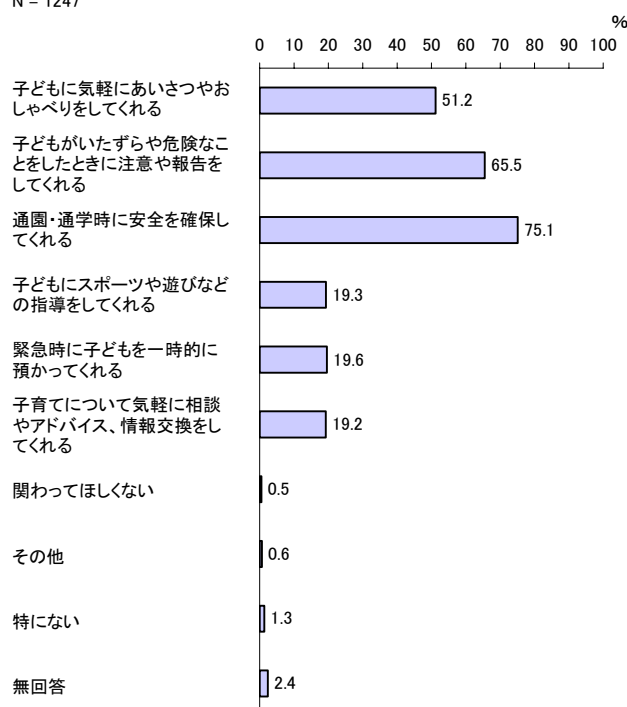
問 子育てや子どもへの地域の関わりにどのようなことを期待しますか。（複数回答）
（乳幼児：問 37、小学生：問 36）

地域に期待する子育てや子どもへの関わりについては、乳幼児では、「通園・通学時に安全を確保してくれる」の割合が75.1%と最も高く、次いで「子どもがいたずらや危険なことをしたときに注意や報告をしてくれる」の割合が65.5%、「子どもに気軽にあいさつやおしゃべりをしてくれる」の割合が51.2%となっています。

小学生では、「子どもがいたずらや危険なことをしたときに注意や報告をしてくれる」の割合が72.1%と最も高く、次いで「通園・通学時に安全を確保してくれる」の割合が65.9%、「子どもに気軽にあいさつやおしゃべりをしてくれる」の割合が50.8%となっています。

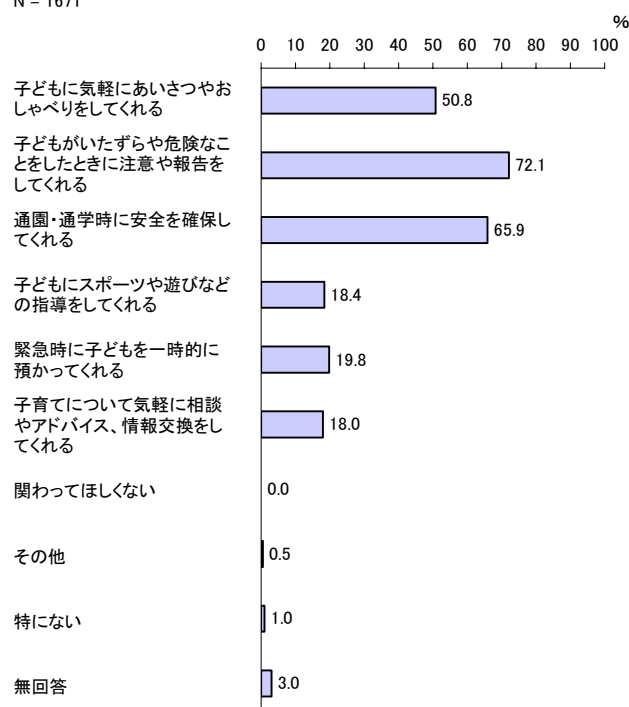
【乳幼児】

N = 1247



【小学生】

N = 1671

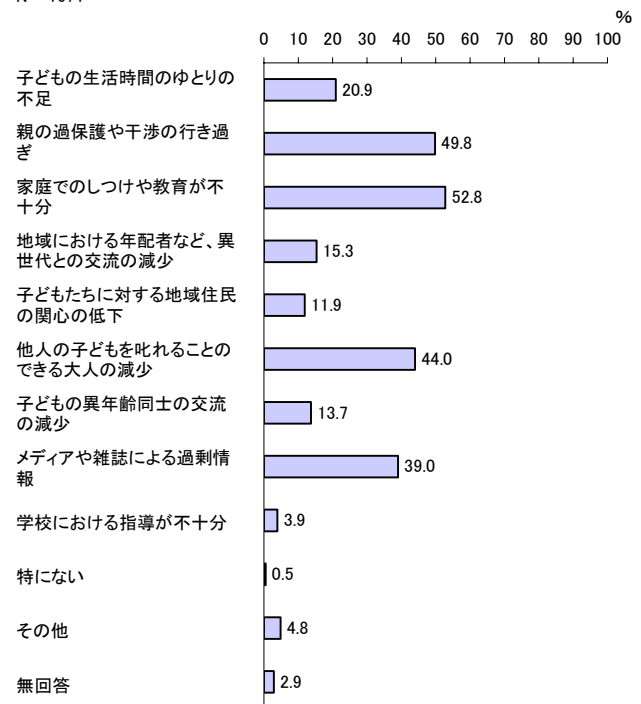


問 最近、少年犯罪や児童虐待など、子どもや青少年に関する問題が深刻化していますが、こうした現象の原因や背景を、あなたはどのように考えますか。（複数回答）（小学生：問 37）

子どもや青少年に関する問題が深刻化している原因や背景については、小学生では、「家庭でのしつけや教育が不十分」の割合が 52.8%と最も高く、次いで「親の過保護や干渉の行き過ぎ」の割合が 49.8%、「他人の子どもを叱れることのできる大人の減少」の割合が 44.0%となっています。

【小学生】

N = 1671



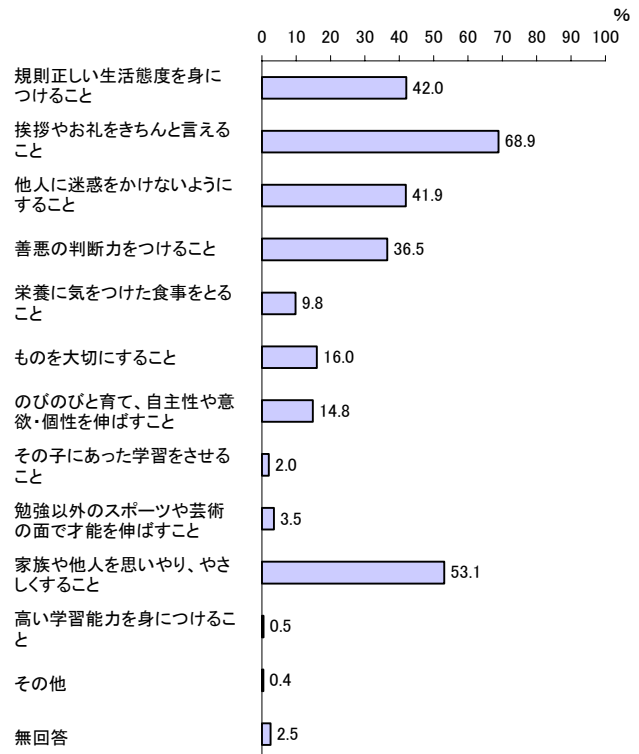
問 子育てにおいて、家庭で大切にしていること、通っている学校で大切にしてほしいことは何ですか。（複数回答）（小学生：問 38）

（１）家庭において

家庭で大切にしていることについては、小学生では、「挨拶やお礼をきちんと言え
ること」の割合が 68.9%と最も高く、次いで「家族や他人を思いやり、やさしくする
こと」の割合が 53.1%、「規則正しい生活態度を身につけること」の割合が 42.0%、
「他人に迷惑をかけないようにすること」の割合が 41.9%となっています。

【小学生】

N = 1671

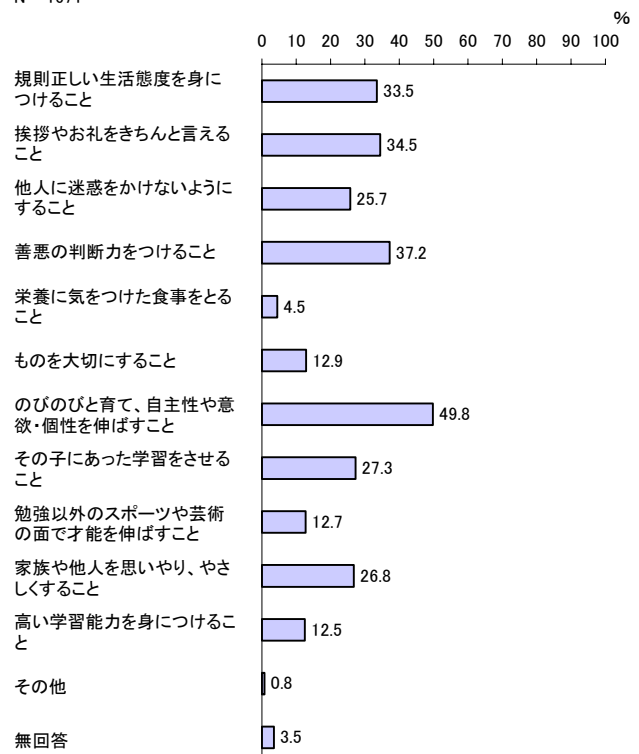


（２）学校において

学校において大切にしてほしいことについては、小学生では、「のびのびと育て、
自主性や意欲・個性を伸ばすこと」の割合が 49.8%と最も高く、次いで「善悪の判断
力をつけること」の割合が 37.2%、「挨拶やお礼をきちんと言え
ること」の割合が 34.5%、「規則正しい生活態度を身につけること」の割合が 33.5%となっ
ています。

【小学生】

N = 1671



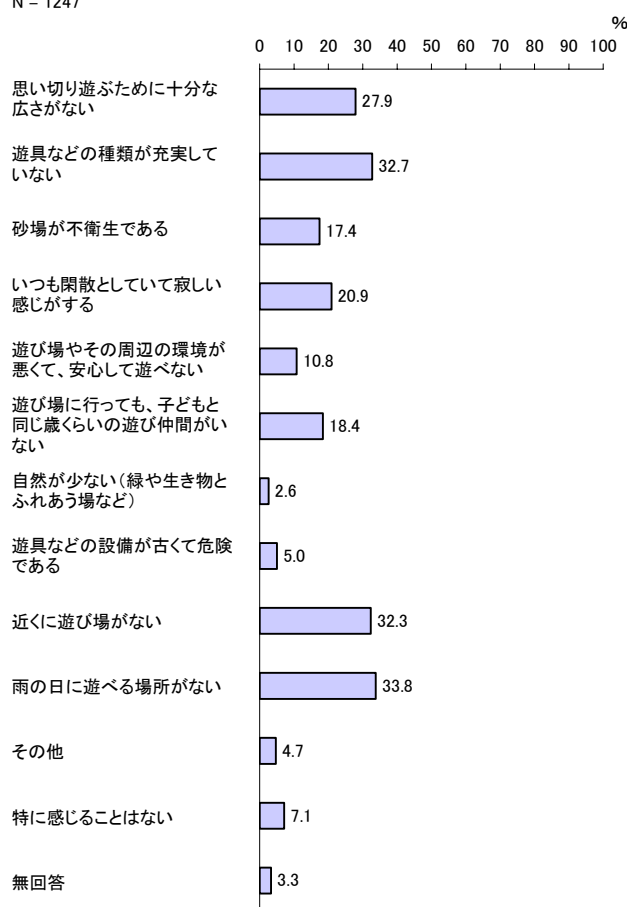
問 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。(複数回答)
(乳幼児：問 38、小学生：問 39)

家の近くの子どもの遊び場で日頃感じていることについては、乳幼児では、「雨の日に遊べる場所がない」の割合が 33.8%と最も高く、次いで「遊具などの種類が充実していない」の割合が 32.7%、「近くに遊び場がない」の割合が 32.3%となっています。

小学生では、「雨の日に遊べる場所がない」の割合が 49.1%と最も高く、次いで「思い切り遊ぶために十分な広さがない」の割合が 35.7%、「近くに遊び場がない」の割合が 27.9%、「遊具などの種類が充実していない」の割合が 27.4%となっています。

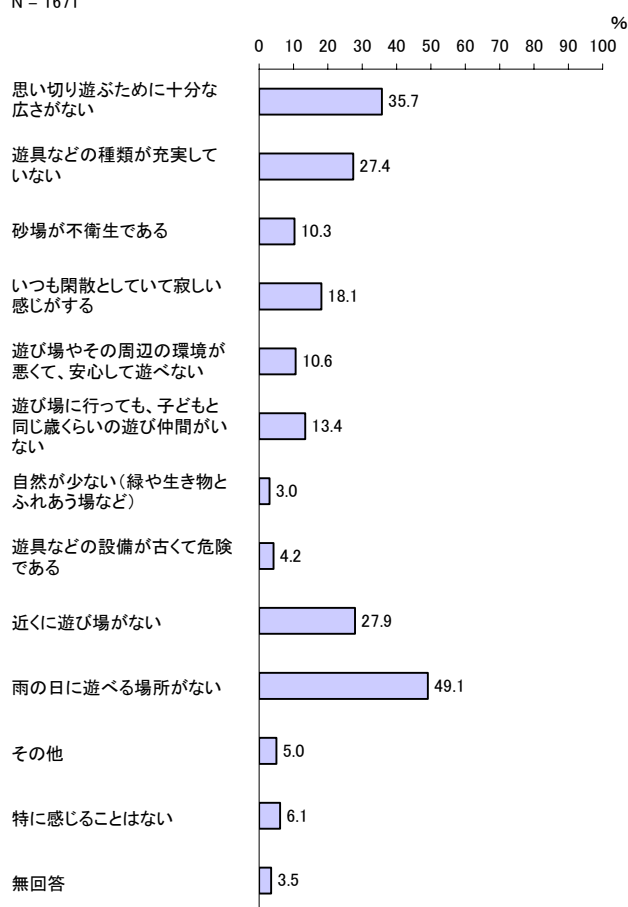
【乳幼児】

N = 1247



【小学生】

N = 1671

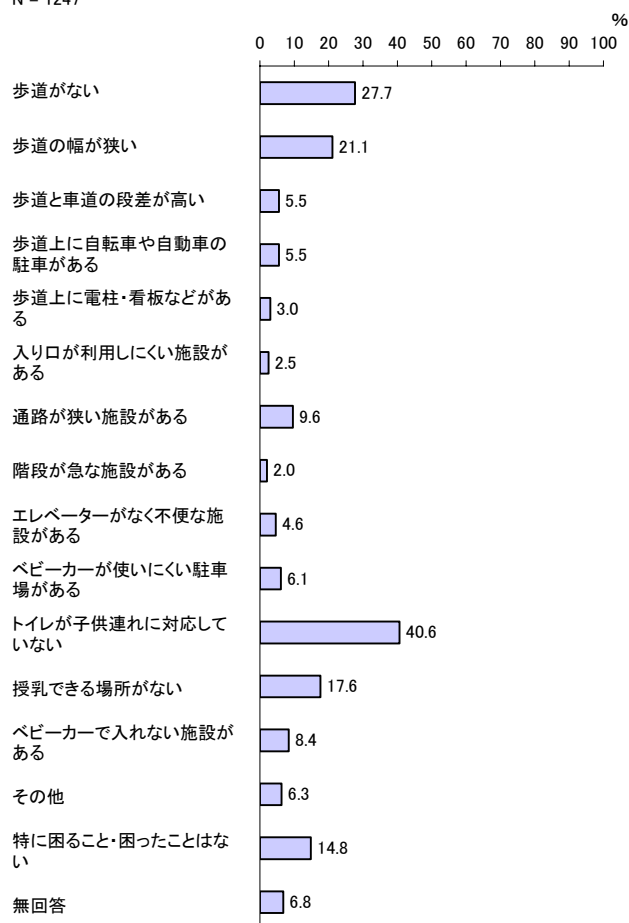


問 子どもとの外出の際、困ること・困ったことは何ですか。（複数回答）（乳幼児：問 39）

子どもとの外出の際、困ること・困ったことについては、乳幼児では、「トイレが子供連れに対応していない」の割合が40.6%と最も高く、次いで「歩道がない」の割合が27.7%、「歩道の幅が狭い」の割合が21.1%となっています。

【乳幼児】

N = 1247



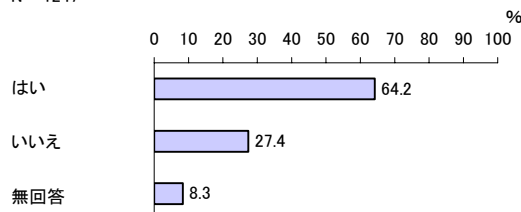
問 関市は子育てしやすいまちですか。（乳幼児：問 40、小学生：問 40）

関市は子育てしやすいまちかどうかについては、乳幼児では、「はい」の割合が64.2%、「いいえ」の割合が27.4%となっています。

小学生では、「はい」の割合が62.0%、「いいえ」の割合が28.2%となっています。

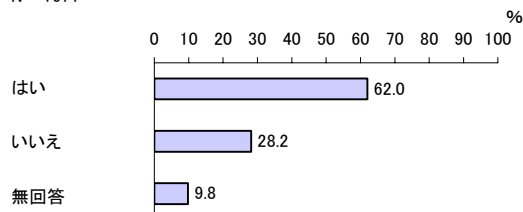
【乳幼児】

N = 1247



【小学生】

N = 1671



問 関市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。(複数回答)

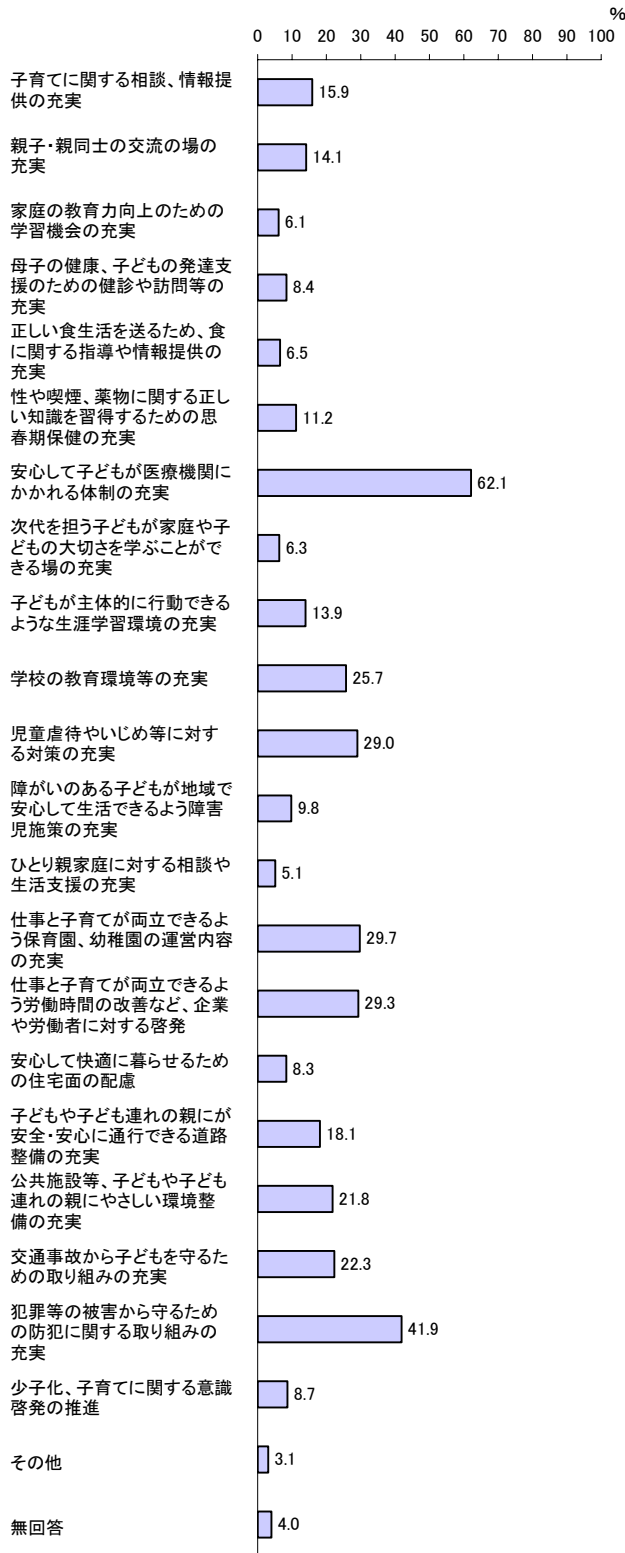
(乳幼児：問 41、小学生：問 41)

関市の子育て支援施策に期待すること・重要なことについては、乳幼児では、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制の充実」の割合が 62.1%と最も高く、次いで「犯罪等の被害から守るための防犯に関する取り組みの充実」の割合が 41.9%、「仕事と子育てが両立できるよう保育園、幼稚園の運営内容の充実」の割合が 29.7%、「仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善など、企業や労働者に対する啓発」の割合が 29.3%、「児童虐待やいじめ等に対する対策の充実」の割合が 29.0%となっています。

小学生では、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制の充実」の割合が 59.6%と最も高く、次いで「犯罪等の被害から守るための防犯に関する取り組みの充実」の割合が 42.7%、「児童虐待やいじめ等に対する対策の充実」の割合が 29.7%となっています。

【乳幼児】

N = 1247



【小学生】

N = 1671

